

居待月 川村龍俊

晴れた晩に

空を見上げたいなら窓越し

大きくて

白くて丸い 一人のお月が

倍率どん！ 百倍

ねえ

君が見たかつたんだよね

一を聞いて十を知つたり

一を聞いて十を知つたり

今日の部屋は

隣を気にしないなら川浴い

大きくて

速くて低い 水の音が

石の上でも日は暮れてく

待っててよ

すぐに眠くなるから

控えめなジミー

小汚いダニー

涙か涎か茶か汗か

枕の染みをにらみつつ

埃か油か血か土か

捲った袖を戻しつつ

窓枠の外へお月がずれて

見えない角度を計算すれば

位置を聞いて自由を知つたり

会ったことのない人しか出ない夢を見たいと叫べ女優

戸を叩き

少し開いて手招きするなら君だけ

大きくて

広くて深い 待ち人の笑顔が

へいらっしやいらっしやいらっしやい

いちに

良い朝